

平成29年度 大阪高校新人サッカー大会〈女子の部〉

期間 平成30年1月14日(日)～2月18日(日)

大会要項

1 参加資格

- ①平成29年度日本サッカー協会、大阪高体連サッカー部に加盟登録した高等学校チームおよび大阪高体連が特に認めた学校チームであること。
- ②選手は平成29年4月以降当該校に在学し、平成11年4月2日以降に生まれた1・2年生により編成された単独チームであること。ただし、選手の出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- ③統合の対象となる学校については当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。また、部員不足の学校については、合同チームによる大会参加を認める。
- ④高校体育連盟加盟校以外のチームから大阪高校体育連盟加盟校チームへの移籍登録後6カ月未満のものは、大会に参加できない。また転校後、6カ月未満のものは参加できない。ただし、新年度よりの新規登録者及び親権者の転勤等によってやむを得ず転校した場合など、大阪高体連会長が認めた者はこの限りではない。
- ⑤4級以上の審判資格を有する生徒が最低2名以上いる学校チームであること。

2 競技規則

- ①平成29年度日本サッカー協会制定の競技規則による。規律委員会処分内容も含む。(ハンドブックを参照のこと)
- ②選手の交代はいつでも5名まで交代できる。試合開始前に交代要員最大9名の氏名を主審に通告しておき、競技が停止しているときに主審の許可を得てから交代する。交代した選手はその試合に再び出場することはできない。
- ③試合中においては、引率教員及び交代要員は、会場で指定された場所にいること。
- ④ベンチに入ることができる者は、チーム要員・選手・マネージャーのみとする。

3 出場停止

- ①試合中退場処分を受けた選手は、本大会の公式試合1試合を出場停止とする。以後の処置については規律委員会にて審議し、常任委員会で決定する。
- ②本大会において累積された警告が2回に及んだ選手は、本大会の次の1試合の出場資格を失う。さらに、2回の累積警告を受けた選手は、本大会における次の2試合を出場停止とする。
- ③次の場合、そのチームの出場を停止する。
(ア) 教員がいなくて、(試合開始時間までに会場責任者に出席を知らせる。)
(イ) 参加資格に違反したり、不都合な行為があったとき。(常任委員会が決定する。)
- ④試合開始時刻までに、大阪高体連サッカー部個人登録証を会場責任者に提出しない個人は、その試合に出場できない。ただし、日本サッカー協会個人選手証2017または電子登録証(写真が添付されたもの)で代用できる。選手証または電子登録証の写しを忘れた場合、選手証のコピーやオンラインでの確認を行い、試合の出場を認める。

4 競技方法

- ①トーナメント方式とし、試合時間は、70分(35分-5分-35分)とする。
- ②トーナメントで勝敗が決しないときは、ペナルティマークからのキックにより次回への進出校を決定する。ただし、決勝戦は20分間の延長戦を行う。延長戦でも勝敗が決しないときは、ペナルティマークからのキックにより勝敗を決定する。
- ③試合の前日正午までに、競技部長・会場責任者・相手チーム・審判の4者に連絡することなく、無断で試合を棄権したチームは、嚴重なる警告を受けるとともに、今後の公式戦に出場停止の処分を受けることがある。
- ④試合開始時刻までに、選手の数7名未満のときは棄権とみなす。
- ⑤前大会(大阪高校総合体育大会)のベスト4進出校は振り分け抽選をおこなう。なお勝ち上がり表については女子検討委員会で作成し常任委員会で決定する。
- ⑥関西代表として第26回全日本高等学校女子サッカー選手権に出場したチームはシードする。
- ⑦合同チームは振り分け抽選をおこなう。

5 服装

- ①各チームはユニフォームを統一し、必ず背番号を付けること。背番号はできるだけ年間を通じて固定すること。
- ②チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- ③予備として異色のユニフォームを用意すること。(用意のない場合は棄権とみなす場合がある。ハンドブック「内規(申し合わせ事項)大会運営について」を参照のこと。)
- ④ユニフォームの背番号は服地と明確に区別し得る色彩とする。(服地が縞柄などであって明確な識別が困難な時には、台地をつける。)

6 その他

ハンドブックの諸注意をよく読んで間違いのないようにすること。

☆会場責任者の先生へ

- ①事故・問題（退場も含む）があったときは、東住吉総合高校・古井先生（携帯 090-7870-5808）か清水谷高校・村井先生（携帯 090-9114-4117）まで至急ご連絡ください。緊急時の対策についてはハンドブック「内規（申し合わせ事項）*大会運営について」を参照してください。
- ②全試合終了後、直ちに試合結果を「試合結果報告書」に記載された送付先までFAXで送り、同時に電話での確認も必ず行ってください。また、災害補償制度に関わる各チームの参加人数も同報告書に記入してください。なお、記録用紙・審判報告書は調査研究部長（英真学園高校・田上先生）までお送りください。
- ③退場および退場に値する行為（警告2度による退場は除く）があった場合は、審判の先生に「重要事項報告書」も記入していただき、完成したものを審判の先生の方で専門委員長・古井先生（東住吉総合高校FAX 06-6700-5130）と調査研究部長・田上先生（英真学園高校 FAX 06-6390-4901）まで、FAXで当該試合の翌日中に送付していただくように連絡をお願いします。（原票は審判の先生の方で保管してください。）
- ④大会要項の競技規則③に従って、会場本部（ハーフウェイライン近く）の左右にベンチをご用意ください。ベンチの指定は対戦表の左側がピッチに向かい左、右側が右と定められています。
- ⑤会場設営及び運営に当たり次の点についてお願いします。
 - ・ゴールポストの固定
 - ・メンバー用紙提出に当たり、先発メンバー・交代要員のすべての姓名・ポジション・背番号を明記のこと。
 - ・選手交代時のチェック、担架の用意
- ⑥退場及び警告累積2回の選手については、試合当日までに当該校の顧問宛に確認を取ってください。

☆審判の先生へ

- ①審判の割り当て変更は、香ヶ丘リベルテ高等学校・梶谷先生までご連絡下さい。その際に電話連絡に加えてFAXでも必ず変更内容を送付して下さい。

┌────────────────── 香ヶ丘リベルテ高等学校 TEL 072-238-7881 FAX 072-227-4191 ───────────────────┐

- ②退場および退場に値する行為（警告2度による退場は除く）があった場合は、「重要事項報告書」も記入し、審判の先生の方で、専門委員長・古井先生（東住吉総合高校FAX 06-6700-5130）と調査研究部長・田上先生（英真学園高校 FAX06-6390-4901）まで、FAXで当該試合の翌日中に送付していただくようにお願いします。（原票は審判の先生の方で保管してください。）
- ③試合開始70分前までに会場に到着し、会場責任者と両チームでユニフォームチェックを行ってください。

☆会場でのマナーについて

- ①応援について、太鼓・ラッパなどの鳴り物の使用は会場校と連絡を取ること。応援のマナーとして言葉遣いに注意すること。
- ②最終ゲームの勝利チームは、試合終了後速やかに会場係の先生に申し出て、グラウンド整備・ごみ処理などを手伝うこと。また、公営のグラウンドを使用する場合は、試合を行うチームが会場の美化に努めること。（自チームの試合終了後に、自分たちが使用した更衣室・応援席の清掃を行う。）
- ③各チームの出たごみは必ず持ち帰ること。
- ④応援の保護者・OB等の車による会場校への来場は禁止します。また公営会場での駐車マナーにも注意すること。
- ⑤公共交通機関利用時の乗車マナーなどに注意すること。

☆ユニフォームについて

- ①対戦校同士のユニフォームが同系色で、レフリーがジャッジするのが困難とみなした場合、試合で使用するユニフォームをトスで決定する。その際、トスで負けたチームは予備の異色のユニフォームを使用すること。持ち合わせていない場合は棄権とみなす場合がある。
- ②ユニフォームとしてビブスは使用不可。また、他チームとの貸し借りも不可。

☆災害補償制度に関わる手続きについて

- ①顧問の先生は、メンバー用紙提出の際に、大会当日の参加人数（顧問・選手・マネージャー含む）を会場責任者の先生に報告してください。
- ②会場責任者の先生は、「試合結果報告書」に各校の参加人数を記入して送信してください。
- ③大会当日に事故・傷害等が発生した場合は、当該校顧問の先生から所定の様式にて専門委員長に届け出てください。

☆その他

試合結果に関してはインターネットの以下のホームページを参照して下さい。
大阪高体連サッカー部（アドレス <http://ofa-kotai ren.jp/>）